

弘前の前衛舞踏

期日 11月14日(日) 13時より

場所 弘前学院大学

内容 舞踏「海の聖母」雪 雄子氏

民族誌映像「踊りが生まれるとき」上映と講演 イリナ・グリゴレ氏

共に弘前市に在住し、世界的に活躍されている

雪 雄子氏とイリナ・グリゴレ氏をお迎えし、

お二人の共通のテーマでもある

「人と自然」

をめぐって、舞踏と映像、講演の催しを行います。

《イリナ・グリゴレ氏》

ルーマニア生まれ。弘前大学非常勤講師。「映像インスタレーションによる東北・関東の伝統芸能と前衛舞踏の文化人類学的研究」により、第13回スミセイ女性研究者奨励賞（住友生命）を受賞。今回は前衛舞踏に焦点を絞って、映像を用いながらご講演いただく。

《雪 雄子氏》

東京生まれ。舞踏の創始者・土方巽の数少ない直系の一人として、北国の生命力を表現する舞踏家として高い評価を受ける。現在、青森県をベースに活躍し、近年では、パリ、モスクワなど海外公演を積極的に行う。弘前大学などでワークショップ、慶応義塾大学では新入生歓迎行事に招かれて舞踏公演とワークショップ「白鳥の帰る日」を開催する。

当日は学内関係者のみの入場となります。学外の方は後日、配信をご覧ください。本学ホームページでご案内いたします。